

登録簿(鳥獣保護管理調査コーディネーター)

登録番号	R18005		
(ふりがな) 氏名	だんじょう りさ 檀上 理沙		
連絡先	名称	(株)野生動物保護管理事務所 広島事業所	
	役職	プロジェクト推進担当	
専門分野	鳥獣保護管理調査コーディネーター		
専門とする鳥獣	<input checked="" type="checkbox"/> イノシシ <input checked="" type="checkbox"/> ニホンジカ <input type="checkbox"/> ツキノワグマ <input type="checkbox"/> ヒグマ <input checked="" type="checkbox"/> サル <input type="checkbox"/> カモシカ <input type="checkbox"/> カワウ <input checked="" type="checkbox"/> 外来種 (アライグマ、ヌートリア) <input type="checkbox"/> その他 ()		
主な活動地域	<input type="checkbox"/> 北海道 <input type="checkbox"/> 東北 <input type="checkbox"/> 関東 <input type="checkbox"/> 北陸 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 近畿 <input checked="" type="checkbox"/> 中国 <input checked="" type="checkbox"/> 四国 <input type="checkbox"/> 九州 <input type="checkbox"/> 沖縄		
鳥獣保護管理活動の経歴	<p>株式会社野生動物保護管理事務所に入社後、西日本を中心にサル、シカ、イノシシ、クマなどの中大型哺乳類における調査及び保護管理業務に従事してきた。現在は広島事業所にて中四国地域における様々な鳥獣対策業務に従事しており、地域の有害鳥獣捕獲班にも所属している。</p>		

○登録者の住所、電話番号、FAX番号、E-mailに関わる情報については、利用者が利用申請書を運営事務局へ提出した場合に、当該利用者に関し情報の提供をします。

鳥獣保護管理調査コーディネーター

檀上 理沙

株式会社 野生動物保護管理事務所
《東京都第001号認定鳥獣捕獲等事業者》

対象鳥獣

イノシシ

活動地域

広島県
(福山市)

● 事業内容

有害鳥獣（イノシシ）被害対策講演会

■ 事業の背景

広島県福山市では「エサ場をなくすなど鳥獣を寄せ付けない地域づくり」、「防護柵による侵入防止」、「わなや銃器による捕獲」を3つの柱として、イノシシ等の有害鳥獣被害対策事業に取り組んでいる。

■ 実施した内容

福山市市民向けに講演会を開催した。講演内容は「イノシシの生態、効果的な被害防除」および「有害鳥獣捕獲班員の日常」について紹介した(写真)。

福山市市民の方のイノシシにおける被害対策の知識が向上し、被害軽減に繋がるよう、大学や業務を通して培ってきたイノシシに関する知識と、福山市の有害鳥獣捕獲班員としての活動を通して感じてきたことを、わかりやすい手法で講演できるよう努めた。

写真 有害鳥獣（イノシシ）
被害対策講演会の様子



事業の成果

聴講者のアンケート結果によると、高い満足度が得られた（表1）。講演後の質問も多くあり、福山市市民の方のイノシシ被害に対する関心は高いと感じられた（表2）。

表1 聴講者の満足度

議題	I. イノシシの生態		II. 効果的な被害防除		III. 猟師の日常		本日の講義内容
	わかりやすさ	満足度	わかりやすさ	満足度	わかりやすさ	満足度	役立つ度
5段階平均	4.3	4.4	4.3	4.1	4.4	4.4	4.3

表2 聴講者の意見（一部抜粋）

1	カラーの資料、動画を交えながらのとても分かりやすい説明で理解しやすかった。一人一人の質問にも丁寧に誠実に答えており、とても参考になった。
2	今後の被害防除にも関心があり、喫緊の課題と感じた。
3	有害鳥獣対策について、今回現場猟師の生の情報を学ぶよい機会になった。また勉強の機会があれば参加したい。
4	初めて狩猟対策の講習会に参加し、楽しくまた知見を新たに勉強できて満足した。同じ女性ハンターとして活動を知ることができ、今後の猟師活動も頑張っていきたい。将来、猟師という職業がお金になり、職業になれるよう、ジビエの活用や事業展開につながるようできる限り、協力していきたい。
5	イノシシ対策について、個人での対応は難しいと感じる。